

灘平とんどさん（1月5日）

1月5日（月）、河下海水浴場にて、灘平町内のとんどさんが行われました。砂浜に立てられた竹を中心に、門松やしめ縄、祭り花などが奉納され、お清めの後火がつけられました。煙を浴びながら、今年の無病息災をみんなで祈りました。



ボッチャ大会（1月18日）

1月18日（日）、旧鰐淵小学校体育館で、鰐淵地区ボッチャ大会が開催されました。ボッチャは室内版ペタンクとも呼ばれていて、子どもから高齢者まで、幅広く楽しめるスポーツで、この日は約40人が集まりました。珍・好プレーには歓声が上がリ、みんなで楽しいひとときを過ごしました。



自衛消防訓練（1月20日）

1月20日（火）、コミセンの消防施設点検に併せて、本年度2回目の自衛消防訓練を実施しました。調理室からの出火を想定し、利用者の避難誘導や消防署への通報、消火器を使った初期消火訓練を行いました。いざというときに被害を最低限に食い止められるよう、これからも訓練を続けていきます。



人権・同和教育講演会（1月25日）

1月25日（日）、鰯淵地区人権・同和教育講演会を開催しました。今回は、兵庫県から島根へIターンし柿栽培でご活躍の小松正嗣様（柿壺株式会社代表）をお迎えし、「よそ者から一員へ～移住者が見る共生と地域の未来」の演題でお話を戴きました。みんなが楽しく暮らせるまちづくりのヒントをいただきました。



福祉委員視察研修（1月27日）

1月27日（火）、福祉委員の視察研修で、島根原子力発電所を訪れました。原子力発電の仕組みや安全対策を、現地見学をしながら学びました。特に安全対策に関連して、有事の際の地区民の安全な避難等について意識でき、有意義な研修となりました。



豆まき・カルタ大会（1月31日）

1月31日（土）、鰐淵の子供たちを対象とした豆まき・カルタ大会を開催しました。今年はエプロンの会のみなさまのご協力により、親子カレー作りの後に鰐淵ふるさとかるたを使ったカルタ大会を行い、大いに盛り上がりました。みんなで作ったカレーを食べた後、河下獅子舞保存会の方たちのご協力により、豆まきを行いました。世代間交流と、伝統行事の伝承が今年もできてよかったです。ご協力いただいたみなさま。ありがとうございました。



わにぶちかふえ（2月7日）

2月7日（土）、お茶や軽食を味わいながら音楽発表を楽しむ「わにぶちかふえ」を開催しました。今回はほとんどが地元鰐淵の方の発表で、昨年度よりもたくさんの方に来場いただきました。大正琴、小学生によるダンス、有志による楽器演奏や弾き語り、女性グループと小学生による合唱などバラエティに富んだ発表に、笑顔の輪が広がりました。





子育て講演会（2月14日）

2月14日（土）、わにぶち保育所と鰐淵地区青少年健全育成協議会の共催で、わにぶち保育所において子育て講演会を行いました。講師は合同会社 kahara 代表社員の島津偉匡様で、「今からできるとても大切な親子のかかわり」という演題でお話していただきました。その日から生かしていくことができるとてもわかりやすいお話でした。



社会福祉協議会研修会（2月17日）

2月17日（火）、鰐淵地区社会福祉協議会の主催で、研修会（講演会）を行いました。講師は島根県立大学出雲キャンパスの祝原あゆみ様で、「回想法ー脳も心もイキイキとー」という演題で演習を交えてお話していただきました。「子供の頃の遊び」というお題でグループで話を聞き合う場面では、昔を思い出しながら楽しそうに語り合い、終始笑顔に包まれていました。



鰐淵文化講演会（2月20日）

2月20日（金）、コミセン文化部の主催で、文化講演会を開催しました。本年度は出雲古代歴史博物館の学芸員である田中昇一先生をお迎えし、「出雲国風土記と古代の鰐淵地区」という演題で、風土記時代の鰐淵地区の様子について話を聞きました。現在と同様、鰐淵地区は自然的にも文化的にも豊かなところだったことがわかりました。



セルフケアを学ぼう Lesson4（2月26日）

2月26日（木）、コミセンスポーツ部の主催で、血流をよくするためのヨガ講座を開催しました。巻紙の芯を使った足裏のマッサージや背筋を伸ばす動きなどを行い、身も心もリフレッシュできたようです。本年度4回目ですが、いずれも地元の荒木陽子さんを講師として迎え行いました。ありがとうございました。



猪目町臨時ヘリポート完成報告会（3月10日）

猪目の旧平田市立ごみ埋立処分場に臨時ヘリポートが完成し、3月10日（火）に完成報告会が現地で開催されました。猪目地区の方たちも参加され、災害発生時の救助や物資輸送、ドクターヘリの離発着などに利用されると報告を受けました。猪目地区の方たちにとっては、大きな安心材料になります。



島根県立大学公開講座（3月12日）

3月12日（木）、島根県立大学の公開講座が鰐淵コミセンで開催され、山下一也先生と横山淳美先生から「健康寿命を伸ばすヒント」に関する話を聞きました。とてもわかりやすく楽しいお話で、参加者は実際に体を動かしながら、認知症予防や血管の若返りに関する知識を学んでいました。



旅伏小卒業生からのサプライズ（3月17日）

3月18日（水）は旅伏小学校の卒業式です。その前日の17日、鰐淵地区の卒業生2人がコミセンを訪れ、感謝の気持ちを書いたものを渡すというサプライズ企画を実施。コミセンからも2人に記念品を贈りました。コミセンや地域の行事にも積極的に参加してきた2人。ご卒業、おめでとうございます。



合同役員会（3月22日）

3月22日（日）、鰐淵地区の合同新旧役員会があり、来年度の各種団体の予算や自治協会役員が承認されました。また、国・県・市から表彰・感謝状を受けた方に対し、自治協会から副賞が贈られました。次年度に向けて新たな歩みが始まりました。



生活バス通常運行再開（3月23日）

道路工事による市道別所～唐川間全面通行止めにより、生活バスは鱒淵寺駐車場で折り返し運転される予定でしたが、鱒淵寺駐車場より上の方たちの便宜を図るために、昨年9月から3便は別所地内で折り返し運転していただくことになりました。工事が終了し、本日3月23日から通常運行となりました。昨日、折り返し地点のコーンに、地域住民からの温かいメッセージが貼られていました。少人数のためではありましたが、地域の願いを受け入れていただいた出雲市に感謝です。半年間、ありがとうございました。



災害対応自動販売機の撤去（3月30日）

コミセン敷地内に設置されていた出雲市災害対応自動販売機が3月30日（月）に撤去されました。長い間のご利用、ありがとうございました。今後、災害発生時には市と連携し、飲料水が提供されることとなっています。今回の自動販売機の撤去により、鱒淵地区の自動販売機は4カ所5台となりました。

